プロフィール
九州大学医学部卒業。米シンシナティ大学医学部生理学教室留学、九州大学医学部（第二内科）助手、講師を経て、2002 年より琉球大学医学部附属病院第三内科助教授。2009 年より琉球大学大学院医学研究科循環器・腎臓・神経内科学講座教授。2019 年4月より琉球大学医学部附属病院（2020 年4月から琉球大学病院）の病院長に就任。琉球大学理事・副学長も兼任する。

Contents

病院長挨拶 …… 1
理念及び基本方針 …… 2
施設認定 …… 3
数字で見る、琉大病院 …… 4
沿革 …… 5
歴代病院長 …… 6
医学部・大学病院 移転事業 …… 7
トピックス …… 9
組織図 …… 11
職員 …… 12
診療科 …… 15
中央診療施設等 …… 26
建物配置図 …… 35
フロアガイド …… 36
アクセス …… 37

病院長挨拶

琉球大学病院長　大屋祐輔

本院は、「病める人の立場に立った、質の高い医療を提供するとともに、地域・社会に貢献する優れた医療人を育成する」を理念として掲げています。「病める人の立場に立った、質の高い医療」とは、医療を受ける側からは、提供される医療が安全・安心であり、かつそれが患者中心であることを指し、医療提供側からは、提供する医療が安全・安心であり、患者から信頼されていることと考えています。このような医療機能について、2020 年から 2021 年にかけて公益財団法人日本医療機能評価機構の審査を受け、病院機能評価（3rdG：Ver2.0）の認定証を受けました。職員が一丸となって改善に向けて取り組むことで、実質的な医療の質の向上も進みました。今後も、自律的かつ継続的な医療の質の向上を図ってまいります。

沖縄のおかれた地域性を考えると、本院は地域完結医療の「最後の砦」として、急性期医療等の総合的診療から専門性の高い高度・先進医療までの幅広い診療を行うことも求められています。さらに、医学部とともに人材育成機関として、地域医療を理解する医療者を育成し、離島や北部地域の人材派遣などの支援などを通して沖縄の地域医療を守ることも使命の一つです。加えて、近年の進歩が著しい DX、ICT、さらに AI などの先端技術を生かした新しい医療の開発にも取り組み、医学研究科との連携による細胞工学やゲノム科学などに根ざした様々な先進医療の開発、さらに、それらを沖縄県の医療産業の振興と連携しながら進めることも期待されています。

琉球大学医学部と大学病院は、2024（令和 6）年度末に西普天間の米軍住宅返還跡地に移転する予定です。本移転計画は、国家プロジェクトとして進行しており、「国際化」、「人材育成」、「先端研究・産業振興」、「医療水準の向上」の4つの柱を中心にさまざまなプロジェクトを実施中です。沖縄の未来の医療を創造すること、それらを沖縄から、全国、アジア、世界に発信することを目指しています。新しい病院では、沖縄県初の高度救命救急センターの運営を予定しています。ヘリポートも完備して、直接、患者の輸送を受けることができるようになります。また、手術室、カテーテル治療室、集中治療室を増やすのみならず、それらに最新の検査・治療機器を配置する予定です。これらの先進・高度医療の実施を通じ、これまでの琉大病院のミッションをさらに確実に果たせるようにと考えています。

引き続きご支援のほどお願い申し上げます。

CONCEPT & BASIC POLICY OF THE UNIVERSITY OF THE RYUKYUS HOSPITAL

琉球大学病院の理念及び基本方針

理　念

病める人の立場に立った、質の高い医療を提供するとともに、
地域・社会に貢献する優れた医療人を育成する。

At the University of the Ryukyus Hospital, we aim to provide high quality healthcare from the patients' perspective and train excellent medical professionals and staff to have the ability to contribute to society.

基本方針

1）生命の尊厳を重んじた人間性豊かな医療の実践
Provide medical treatment to ensure dignity of life and humanity

2）地域の医療・保健・福祉に対する貢献
Contribute to medical care, health care and welfare to the local communities

3）先端医療技術の開発・応用・評価
Develop, apply, and assess advanced medical technologies

4）専門性及び国際性を備える優れた医療人の育成
Train excellent physicians and surgeons to be specialists and global minded

5）働きやすくやりがいのある職場環境の整備
Create a rewarding workplace for employees